



主 題

- クラ ブ (主 題) “Let's become shining Y's Men!”
 「輝くワイズメンになろう！」 奥田 時夫 会長
- 国 際 (主 題) “Be the light of the world”
 「世を照らす光となろう」 Philip Mathai (インド)
- ア ジ ア (主 題) “Years bring wisdom”
 「歳月は Y's をワイズ (賢者) にする」 Oliver Wu (台湾)
- 西日本区 (主 題) “Let Y's men Light Shine before Others In the club, in the community, in the world”
 「先頭に立ってワイズの光を輝かそう クラブで、地域で、国際社会で」 成瀬 晃三 (名古屋)
- 中 西 部 (主 題) “Let's nurture Y's dynamic spirit!”
 「ワイズの活力を育てよう」 江見 淑子 (大阪なかのしま)

聖 句

いと高きところには栄光、神にあれ。地には平和、御心に適う人にあれ。

ルカによる福音書 2章 14 節

グローバルな眼

今村 一之

YMCA と Y' s メンズクラブに所属したお陰で、20 余の外国を訪れることができました。戦争の為、海外渡航が難しく、初めての会社の長期出張でデンマークへ行ったのが 1967 年、40 歳の時。1 ドル 360 円、持ち出す額は 500 ドル。日航機はガラガラ、スチュワーデスのサービスも申し分ない程、という記憶があります。当時は北廻りで“北極通過証”なるものが後日送られてきました。出張先の B&W で、午前 9 時から 5 時は仕事。5 時から Y' s 中心の生活。当時大阪サウスクラブのメンバー栗飯原さんは北欧通の方。適切ご配慮によりコペンハーゲンクラブのヴィラセン氏を紹介され、デンマーク各地のクラブや家庭を訪問することが出来ました。私のグローバルな眼が強く開かれたのはこの頃です。その後 ICM となり、アジアの AP を勤め、BF でアフリカ各地へも行き、ケニア・ヌゲワクラブと IBC を結びました。

一方、YMCA の行事で参加した一つが、年末年始ミャンマー訪問プログラムでした。YMCA 主事、若い YMCA 会員達、その団長として加わり、その年のクリスマスはミャンマーの教会で、世界で親しまれている讃美歌メロディーを初めてミャンマー語で歌って礼拝をまもりました。当時、ミャンマーの経済力は弱く、ヤンゴン YMCA にあるコピー機は 1 台。それを付きっきりで操作管理していた 1 人の担当女性スタッフの姿は今でも忘れられません。

大阪土佐堀クラブのメンバーの皆さん、Y と Y' s のかわりの生活の中で、進んでグローバルな眼を培ってもらいたいと切に望みます。

12月 例会プログラム

日時：2012年12月18日(火) 18:30~20:20

会場：ラウンジ「翔」(Tel:06-6346-6351)

大阪市北区梅田 3-4-5 毎日インテシオ 3階

会費：5,000円

司会：小島英恵連絡主事

担当：C班(生地、岡野、小島、坂本、永井)

- | | |
|--------------------------------------|----------|
| 1. 開会宣言・点鐘 | 奥田時夫会長 |
| 2. ワイズソング | 同 |
| 3. ゲスト紹介 | 司会者 |
| 4. 聖句朗読・メッセージ | 澁谷弘祐メン |
| 5. 食前感謝 | 岡野泰和メン |
| 6. 晚餐と歓談 | 同 |
| 7. メンバースピーチ | 同 |
| 8. ファンドオークション | 岡野泰和メン |
| *使用済み切手・ファンドオークションの品をお持ちください。 | |
| 9. YMCA ニュース | 小島英恵連絡主事 |
| 10. インフォメーション | 岩原義則書記 |
| 11. 誕生日・結婚記念日 | 奥田時夫会長 |
| 12. ニコニコ | 司会者 |
| 13. YMCA の歌 | 同 |
| 14. 閉会宣言・点鐘 | 奥田時夫会長 |

12月の強調テーマ < EMC-M >

EMC の M は Membership。会議や奉仕など、どんな活動にも会員間の交流と親睦を図る工夫をして、ワイズライフを楽しみながら関係性を強めましょう。

米村謙一 EMC 事業主任 (熊本むさし)

例会報告

小森 三省

11月

役員会報告

岩原 義則

11月20日(火)クラブ例会が開催されました。不慣れた司会者(小生)による11月わいわい例会。今回多数のゲスト、ビジター訪問の為、会場を302号室に変更、いつもの例会と趣きを変え、ゲストスピーカーとして豊中第一復興教会の朴栄子(パクヨンジャ)牧師、又の名大川亭栄華様を迎え、前半は牧師先生の味わい深い落語と聖書。後半は落語演目「延陽伯」。どのような落語をされるのか興味津々でしたが、いざ聞くと身振り手振り、間の取り方等笑い有り、大変楽しい落語でした。

ファンドオークションは今回品物がいつもより少な目でしたが高額で落札されました。小島連絡主事より土佐堀カーニバルでの支援金の報告があり、我がクラブ大住畑収穫の鳴門金時も支援金の一部です。



日時:2012年11月27日(火)18:30~ 場所:奥田事務所
出席者:奥田会長、岩田、岡野、小島、工藤、永井、牧口、岩原書記

報告・確認事項

1. 11月クラブ例会

[11月20日(火)18:30~21:00、大阪YMCA会館302号]

出席者:メンバー13名、メネット3名、ゲスト8名、
ビジター7名、計31名。メーキャップ1名。

出席率:14/16=87.5%

担当:B班(岩原、北村、小森、水口) ニコニコ:12,900
円/61,335円 トスファンド:10,350円/36,460円

内容:豊中第一復興協会牧師

朴栄子さん(パク・ヨンジャ)/大川亭栄華(オカワテ・エイカ)

お話しは「味わい深い落語と聖書」 落語演目:「延陽伯」

2. とさぼりカーニバル [11月3日(土・祝)8:30~]

8:30~全体ミーティング 出店:海産物・芋の販売

3. 故只野ワイズ偲ぶ会準備会 [11月8日(木)18:30~]

工藤、奥田

4. 祈禱週キックオフ(クリスマス献金実行委員会出席)

[11月12日(月)18:30~]

5. 3Y合同祈禱週

[11月15日(木)18:30~20:30 関西韓国YMCA(玉造)]

協議事項

1. IHSからのお知らせ:クリスマス街頭募金のお願い

[12月3日(月)13:30~15:30、スカイビル1F広場]

2. 12月例会 忘年例会

[12月18日(火)18:30~21:00、レストラン&バー「翔」]

担当:C班(生地、岡野、小島、坂本、永井)

内容:メンバースピーチ、会費:5,000円

友人知人を多く誘ってください。

3. 12月第2例会(役員会、ブリテン委員会)

[12月25日(火)18:30~21:00 奥田事務所]

4. クリスマスチャリティーコンサート 支援について

[12月4日(火)18:30~21:00 YMCA1階ロビー]

担当:ドリンクブースを担当

5. メネット事業「心のケア」講習会

[12月8日(土)13:30~ 大阪YMCA902号室]

6. 只野準一さんを偲ぶ会(1月20日)準備会

[12月27日(金)18:30~ 奥田、工藤]

7. 1月例会 中西部新年合同例会

[1月19日(土)11:30~14:30 場所:KKRホテル]

担当:A班 工藤、牧口、岩田の各ワイズ(バナー準備)

8. 1月第2例会(役員会、ブリテン委員会)

[1月22日(火)18:30~21:00 奥田事務所]

9. 東日本大震災復興支援プロジェクト

[2013年2月23日(土)11:00~15:00]

クラブとしての支援方法

10. 次期会長推薦(立候補締切12月17日)

11. 会費減免措置について検討する

12. 国際協会名称変更承認について

大住畑通信

玉ねぎ植え

11月11日、日曜日の天気予報は「午後から雨」。古びたレインコートを身にまとい、深く帽子を被り、会長の指示に従って、20cm間隔に穴を掘り、玉葱の苗を植え始めた。雨あしは一層強くなる。レインコートの頭部を叩く雨粒の音が耳に響く。畝と畝の間は見る見るうちに雨水が溜り、ぬかるみがやわらかい粘土状態になる。奥田会長、工藤メン、岩原メンも無心になって植付けに専念。岩原メンは傘を片手に悪戦苦闘と見たが、弱音を吐かず。3列の畝に玉葱の苗がきれいに植わった。収穫は七ヶ月あとと言うから6月になろうが、それまでに「除草」という大敵と戦うために幾度か足を運ぶことになる。



International

ユースインターン募集のお知らせ

現在、国際事務局では 2013-14 年度のユースインターンを募集しています。このプログラムでは次のものが得られます。

- 異文化理解を通じた体験
- 様々な職責に関わるコンセプトや技術の習得
- ワイズ運動及び YMCA の組織と機能についての知識
- 一人暮らしの経験 -人材開発におけるサポートと援助

応募資格 (抜粋)

-2 年以上にわたり国際協会ワイズメンズクラブまたは YMCA で活発に活動している (いた) こと。YEPP、STEP または国際ユースコンボケーションへの参加やそれに類する経験があることが望ましい。

- 英語で業務遂行できコンピュータ操作能力があること。
- 積極的にイニシアチブをとって国際協会へのユースの参画を促進する事業において責任を果たすこと。
- 勤務期間における年齢が 22 歳から 27 歳までであること。
- インターンシップ終了後、国際協会の活動に将来的に関わる意志があることなど。

インターンシップ期間：2013 年 9 月より 11 か月

応募締切：2013 年 1 月 31 日までに国際事務局必着
勤務条件・応募方法等詳細はこちらを参照してください。
http://ysmen.org/uploads/media/Youth_Intern_Announcement_13.pdf

是非、多くのユースに国際インターン募集をお伝えいただき、希望者に応募していただくようお願いください。

International

国際協会名称変更選挙

先の国際議会 (2012 年 8 月ノルウェー) において、イメージ改正特別委員会の提案により国際協会の名称変更に関する国際憲法改定が議決されました。これにより国際協会の名称を変更することを承認する国際選挙が行われます。この国際選挙は次期国際会長選挙とあわせて各クラブからの投票が行われます。

国際協会名称変更

変更前：International Association of Y's Men's Clubs
(別称：Y's Men's Clubs International)
(日本語：国際協会ワイズメンズクラブ)

変更後：International Association of Y Clubs
(別称：Y Clubs International)
(日本語：国際協会ワイズクラブ)

変更理由

- ・国際協会の名称を変更することにより英語圏を中心とした国々での性差別主義的なイメージを払拭する。
- ・より強い YMCA との歴史的なパートナーシップを強調する。
- ・公式エンブレム、ロゴの変更と合わせ、この運動のイメージを統一することでより印象を強める。
- ・「Y Community Clubs」の名称もクラブ名の選択肢として追加する。

なお、それぞれのクラブはこれまでの名称を変える必要はなく、あくまでも国際協会の「アンブレラ (傘) ネーム」の変更を問うものです。クラブ役員会にて協議します。

<アンニョン KOREA>

～韓国の石に見る日本～

岩田 晋

都市の鎮守の森 龍山

全羅南道の話が続きましたが、久しぶりにソウルへ戻ります。

ソウル駅から徒歩でも行ける距離のところに「龍山(yeong-san)」があります。

龍山駅周辺には「韓国の秋葉原」と呼ばれる「龍山電子商街」があり、電気製品を求める人で賑わっています。戦前は朝鮮総督府の鉄道局が置かれ、鉄道に関する様々な施設がありました。今でも日本の大手ゼネコンの京城支店の建物がそのままの姿で残っています。また、日本陸軍の基地がありましたので、官舎も沢山立ち並び、多くの日本人が住む住宅地でもありました。今でも洒落た日本家屋が所どころに残っています。この静かな住宅地に、1839 年の己亥迫害で 9 名のキリスト教信者が殉教したことで知られる聖地がありますが、そのすぐ近くの高台の教会の場所に大正 3 年 (1914)、有志によって神社が建てられました。これが加藤清正を祀る加藤神社です。加藤神社は大連と釜山にも建てられましたが、今は残っていません。さて、龍山の加藤神社の跡地に建てられた教会の牧師さんが構内を案内して下さいました。神社の石材と思われるものが至る所に見られます。参道の石段はそのまま残り、近所に住む人の生活道路として使われています。では、なぜ加藤清正なのでしょう。有志が熊本出身であったかも知れません。このことを教えてくれる記録は残っていませんが、そのことを語ってくれそうな「石」が残っています。次号でそのお話をします。



加藤神社へ至る旧参道



生活道路として使われている

とさぼりカーニバル報告

毎年開催される土佐堀カーニバルが、今年も11月3日(土)に土佐堀YMCAで行われました土佐堀クラブの販売のブースはいつも入り口の右側だったのが、今回は左側に変わり、隣のブースではなかのしまクラブが小物を販売していました。土佐堀クラブが販売したのは「ちりめんじゃこ」「うるめ」「鮭の切り身」と小物。また、特別に我がクラブの畑で収穫をした「さつまいも(鳴門金時)」を販売しました。この販売に助っ人として小学校3年生の岩原コメント(岩原メン長男)の大悟君が「このいもは、ぼくがほりました」という看板を出して、強気に販売してくれたお陰で完売しました。

全体の参加者は1086名、収益金509,660円をクリスマス献金に捧げることができました。

(北村詔四記)



YMCAニュース

■クリスマスチャリティーロビーコンサート

日時：12月4日(火) 18:30~
場所：大阪YMCA会館 1Fロビー
内容：BlueGrassバンド [Backwoods Mountaineers]コンサート

■第236回大阪YMCA早天祈祷会

日時：12月21日(金) 7:30~ 8:30
場所：大阪YMCA会館 10Fチャペル
証し：井上 隆晶さん(日本キリスト教団都島教会牧師)

■故 只野準一さんを偲ぶ会

日時：1月20日(日) 15:00~17:00
場所：大阪YMCA会館 2Fホール
内容：思い出と懇談
参加費：無料

■クリスマス献金

日時：2012年11月3日~2014年2月末
場所：大阪YMCA会館1Fロビー
内容：共に生きる社会の実現を願い、献金を用いて様々な活動を行っています。皆様ご協力ください。

大阪YMCA 創立130周年記念報告

2012年10月27日に大阪YMCA創立130周年記念会が開催された。13周年記念シンポジウムがあり、末岡祥弘大阪YMCA総事務の挨拶の後、特別講演があり大阪大学の星野先生から、「これからのグローバル人材に求められるミッションとは」と題して講演があった。続いて基調講演「若者の居場所と参加ーグローバル時代のユースワークを求めて」と題して上智大学の田中先生より講演があった。あとパネルディスカッションを3人のパネリストでもった。

10階チャペルで創立130周年記念礼拝を日本基督教団難波教会、村山牧師の「多くの実を結ぶ」と題して説教があり、その後「大阪宣言」ソウル、台北、ドイツ、香港中華、シンガポール、メトロポリタン、ミャンマーマダレー、台中、台南、南投、各YMCAとの調印式があった。18時30分より記念パーティーがザ・リッツカールトン大阪で開催され、参加者はゲストを入れて120名。全国各地のYMCAの総主事始め、理事長、評議員、ワイズメン、YMCAの関係の深い方々の参加者であった。来賓の挨拶で台北YMCAの総主事、MR. David h. LeeはBCの台北セントラルクラブのメンバーであった。

10月28日(日)中華キリスト教長老教会で台北セントラルクラブメンバーが4人礼拝に出席され、台北YMCAの理事長、李正剛さんが礼拝の説教をされた。その後、私が関西生命線の「代表伊藤みどり」の現状報告と献金のお願いを挨拶し、この時に台北セントラルのメンバーであるj事がわかった。

参加者は今村、今村(女)、奥田、工藤、灰谷(灰谷偶夫記)

▽ 12月の予定

4日(火)チャリティーロビーコンサート(18:30~) 大阪YMCA1Fロビー
18日(火)クラブ例会(18:30~) ラウンジ「翔」
25日(火)第二例会・役員会(18:30~) 奥田事務所
25日(火)ブリテン委員会(19:30~) 奥田事務所

▽ 1月の予定

19日(土)中西部新年合同例会(11:30~) KKR 村ル
20日(日)只野準一さんを偲ぶ会(15:00~) 大阪YMCA2Fホール
22日(火)第二例会・役員会(18:30~) 奥田事務所
22日(火)ブリテン委員会(19:30~) 奥田事務所

▽ 12月のお誕生日

2日 北村 京子 11日 坂本 松男
18日 生地 絹江

▽ 12月の結婚記念日

なし

<今月の題字写真> クリスマスホーリーは、毎年今頃になると赤い実を枝一杯につけます。極寒時には鳥たちの餌になり丸裸になります。(撮影・文：奥田会長)

11月例会出席者数		11月例会出席率		B	F	ニコニコ		TOS ファンド	
メンバー	13名	会員例会出席者	13名	切手	0pt	11月分	12,900円	11月分	10,350円
メネット	3名	メーキャップ	1名	現金	0pt			今期累計	36,460円
コメント	0名	合計	14名						
ビジター	7名	現会員数	18名						
ゲスト	8名	出席率対象数	16名						
出席者合計	31名	出席率	87.5%	今期合計	0pt	今期合計	61,335円	残高合計	1,251,844円